



平成26年2月14日

各位

上場会社名 大同メタル工業株式会社
 代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 判 治 誠 吾
 (コード番号 7245)
 問合せ先責任者 取締役常務兼上席執行役員経営・財務企画ユニット長 佐々木 利 行
 (TEL 052-205-1401)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	73,500	6,900	7,200	4,400	110.47
今回修正予想(B)	77,500	7,100	7,800	4,500	112.99
増減額(B-A)	4,000	200	600	100	
増減率(%)	5.4	2.9	8.3	2.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	70,886	6,286	6,935	4,385	110.10

修正の理由

今後の世界経済につきましては、弱いながらも回復が続くものと見られますが、米国の量的金融緩和縮小による影響や欧州の景気回復の遅れ、更には新興国経済の成長鈍化など、海外景気の下振れリスクも懸念されます。また日本経済におきましても、景気の回復が期待されますが、消費増税や海外景気の下振れにより影響を受ける可能性もあり、国内外ともに不透明な事業環境が続くものと予想されます。

一方、当社グループの足元の業績といたしましては、主力の自動車関連売上は、堅調な海外需要や、国内需要の回復を受けて順調に推移しておりますが、高付加価値製品の割合が大きい非自動車関連売上(特に船用や建設機械向け)におきましては、売上減少幅が縮小傾向にあるものの、未だ回復には至っておらず、また中期経営計画に沿ったグローバルベースでの事業基盤拡大に伴う固定費等の費用増加も見込まれます。

こうした最近の業績動向や為替による影響等を踏まえて、現時点で予想可能な範囲で通期業績予想の見直しをおこない、平成25年11月14日に公表した平成26年3月期(通期)連結業績予想数値について、上記のとおり修正いたしました。

なお、今回修正予想(B)を、前期実績(平成25年3月期)と比較した場合の増減率は、売上高+9.3%、営業利益+12.9%、経常利益+12.5%、当期純利益+2.6%となります。

配当につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました、平成26年3月期の期末の1株当たり配当予想7円を据え置いております。

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上